

第69回正倉院展 出陳宝物一覧

奈良国立博物館

出陳 番号	倉番号	名称	よみがな	略称	員数	法量 寸法 = cm 重量 = g	初出陳	前回出陳年
1	北倉42	鳥花背八角鏡	ちょうかはいのはっかくきょう	鳥獸文様の鏡	1面	径43.0 縁厚1.0 重9244		2004年
2	北倉42	八角楯箱	はっかくのすぎばこ	鏡の箱	1合	径51.0 高13.2		2004年
3	北倉42	槃龍背八角鏡	ばんりゅうはいのはっかくきょう	龍文様の鏡	1面	径31.7 縁厚0.9 重4260		2005年
4	北倉42	漆皮箱	しっぴばこ	鏡の箱	1合	径34.7 高5.9		2005年
5	北倉44	羊木膺縹屏風	ひつじきろうけちのびょうぶ	ろうけつ染めの屏風	1扇	縦163.1 横55.9 本地縦154.6 本地横52.4		2007年
6	北倉44	熊鷹膺縹屏風	くまたかろうけちのびょうぶ	ろうけつ染めの屏風	1扇	縦162.9 横56.0 本地縦154.5 本地横51.7		2007年
7-1	北倉97	膺蜜	ろうみつ	ミツバチの巣から作った蜜	5箇		○	
7-2	北倉97	膺蜜	ろうみつ	ミツバチの巣から作った蜜	1連	重2943.7 (綴紐共)	○	
7-3	北倉97	膺蜜	ろうみつ	ミツバチの巣から作った蜜	1連	重2482.2 (綴紐共)		1993年
8	北倉98	膺蜜袋	ろうみつのふくろ	膺蜜を入れた袋	1口	縦85.7 横67.5		1982年
9	南倉146	緑綾帳	みどりあやのとぼり	綾織りの袷の裂	1張	縦104 横145		2001年
10	北倉20	玉尺八	ぎよくのしゃくはち	石製の縦笛	1管	長34.4 吹口径2.0		1999年
11	北倉22	樺纏尺八	かばまきのしゃくはち	樺巻装飾の縦笛	1管	長38.5 吹口径2.2		2004年
12-1	南倉73	漆槽箜篌	うるしそうのくご	漆塗の豎琴	1張	槽現存長139.0 肘木長79.0		1994年
12-2		漆槽箜篌 模造	うるしそうのくご もぞう		1張			1994年
13	中倉172	木面螺鈿双六局	もくがらでんのすごろくきよく	遊戯の盤	1基	縦33.0 横71.0 高11.3		2002年
14	南倉1	伎楽面 酔胡従	ぎがくめん すいこじゅう	伎楽の面	1面	縦27.7 横21.2 奥行30.6		1961年
15	南倉1	伎楽面 呉公	ぎがくめん ごこう	伎楽の面	1面	縦30.1 横19.4 奥行24.6	○	
16	南倉1	伎楽面 迦楼羅	ぎがくめん かるら	伎楽の面	1面	縦36.9 横19.3 奥行28.3 重408	○	
17	南倉124	呉公前垂	ごこうのまえだれ	楽舞用の前掛	1枚	丈54 裾幅58		1965年 (東博1980年)
18	南倉124	呉公用具	ごこうのようぐ	楽舞の用具	1口	現存長67 幅13		1980年
19	南倉185	綾継分房付幡残欠	あやのつぎわけふさつきばんざんけつ	幡の頭	1片	縦18 横38	○	
20	南倉185	綾継分房付幡残欠	あやのつぎわけふさつきばんざんけつ	幡の頭	1片	縦57 横37		1976年
21	中倉151	碧地金銀絵箱	へきじきんぎんえのはこ	献物箱	1合	縦27.9 横17.5 高10.6		2003年
22-1	南倉42	花籠	けこ	散華の竹籠	1口		○	
22-2	南倉42	花籠	けこ	散華の竹籠	1口		○	
23	中倉177	黄楊木几	つげのきのき	献物用の台	1基	縦36.2 横43.8 高4.3		2003年
24	中倉177	蘇芳地六角几	すおうじのろっかくき	献物用の台	1基	径52.0 高12.3		2006年
25	南倉148	緋絶	ひのあしぎぬ	絶の単の裂	1帖	長184 幅48		1997年
26	南倉14	銀盤	ぎんばん	銀の脚付き皿	1基	径42.0 高12.3 重2173.7		1999年
27	中倉72	緑瑠璃十二曲長坏	みどりるりのじゅうにきよくちょうはい	ガラスのさかづき	1口	長径22.5 短径10.7 高5.0 重775		2006年
28	中倉73	玉長坏	ぎよくのちょうはい	玉のさかづき	1口	長径17.6 短径6.7 高3.4		2002年
29	南倉20	金銅八曲長坏	こんどうのはっきよくちょうはい	金メッキの銅のさかづき	1口	長径19.7 短径9.6 高5.1 重493.8		2001年
30	中倉75	犀角坏	さいかくのつき	サイの角のさかづき	1口	長径8.5 短径7.0 高8.7		2005年
31	南倉24	金銅水瓶	こんどうのすいびょう	金メッキの銅の水差し	1口	口径8.8 胴径11.2 注口長21.7 高19.0 重569.5		2006年
32	南倉16	銀提子	ぎんのていし	銀の手鍋型のいれもの	1口	径48.5 高23.5 重5451.8		2005年

33	南倉64	錫杖	しゃくじょう	僧侶の道具	1柄	長175.5 重2251.6		2005年
34	南倉65	玳瑁杖	たいまいのつえ	べっこう飾りの杖	1本	長121.5 横木長32.0		2003年
35-1	南倉55	琥珀誦数	こはくのじゅず	こはくの念珠	1連	周長88		2007年
35-2	南倉55	亀甲形漆箱	きっこうがたのうるしばこ	念珠の箱	1合	身長径11.2 短径9.0 高3.8		2007年
36	南倉56	雑玉誦数	ざつぎよくのじゅず	色ガラスの念珠	1連	周長34		2000年
37	中倉14	酒人内親王献入帳	さかひとないしんのうけんにゆうちょう	東大寺への献納品の目録	1巻	本紙縦28 全長108		2003年
38	中倉14	東大寺開田地図	とうだいじかいでんちず	東大寺の荘園の地図	1張	縦68.5 横112.5		2003年
39	中倉14	東南院古文書 第三櫃 第十八巻	とうなんいんこもんじょ	東大寺の荘園に関する越前国の報告書	1巻	(46張)		1975年
40	中倉20	続々修正倉院古文書 第三十五帙 第五巻	ぞくぞくしゅうしょうそういんこもんじょ	下総国の戸籍ほか	1巻	(44張)		1998年
41	中倉15	正倉院古文書正集 第三十七巻	しょうそういんこもんじょせいしゅう	紀伊国・淡路国の決算報告書、阿波国の納税基礎数報告書	1巻	(14張)		1998年
42	中倉15	正倉院古文書正集 第八巻	しょうそういんこもんじょせいしゅう	暦	1巻	(5張)		1995年
43	中倉131	黒瑠璃把白銅鞘金銀珠玉荘刀子	くろるりのつかはくどうのさやきんぎんしゅぎよくそうのとうす	小刀	1口	全長21.3 把長10.2 鞘長15.8 刀身長9.4 茎長5.5		2006年
44	中倉131	沈香把仮斑竹鞘樺纏金銀荘刀子	じんこうのつかげはんちくのさやかばまききんぎんそうのとうす	小刀	1口	全長25.5 把長10.7 鞘長17.9 刀身長11.3 茎長5.5		1963年
45	中倉131	沈香把玳瑁鞘金銀荘刀子	じんこうのつかたいまいのさやきんぎんそうのとうす	小刀	1口	全長16.1 把長7.8 鞘長11.2 刀身長6.2 茎長4.9		2004年
46	中倉98	斑犀合子	はんさいのごうす	サイの角の腰飾り	3合	角形1合=蓋径3.1 高7.3 方形2合=縦3.2 横3.2 蓋共高1.2		2003年
47	中倉74	玉器	ぎよくき	玉製品	1箇	長9.9 幅2.1 厚2.6		2002年
48	中倉107	水精玉	すいしょうのたま	水晶玉の腰飾り	5箇	各径1.9		1990年
49	中倉101	紐類残欠	ひもるいざんけつ	水晶玉の腰飾りの網袋	1条	全長23	○	
50	南倉147	赤紫黒紫羅間縫帯	あかむらさきくろむらさきらのまぬいのおび	彩絵の帯	1条	長333 幅6.8		2001年
51	中倉93	雑帯	ざったい	組みものの帯	1条	長214.4 幅6.0		1985年
52-1	中倉57	最勝王経帙	さいしょうおうきょうのちつ	経巻のつつみ	1枚	縦30 横53		2006年
52-2	中倉202	組帯残片	くみおびざんぺん	最勝王経帙の外帯の残片	2片	大片=長19.7 幅3.0	○	
53	中倉58	竹帙	じす	経巻のつつみ	1枚	縦29.5 横42.5		1979年
54	中倉16	続々修正倉院古文書 第四十四巻	ぞくしゅうしょうそういんこもんじょ	写経所に関わる様々な文書	1巻	(17張)		(東博1949年)
55	中倉20	続々修正倉院古文書 第二十帙 第二巻	ぞくぞくしゅうしょうそういんこもんじょ	写経生の作業報告書	1巻	(161張)	○	
56	聖語蔵2-11	阿毘達磨大毘婆沙論 巻第七	あびだつまだいびばしゃろん	唐経	1巻	(16張)		1976年
57	聖語蔵3-9	仏説菩薩蔵経 巻下	ぶつせつぼさつぞうきょう	光明皇后御願経	1巻	(22張)	○	
58	聖語蔵4-6	三無性論 巻下	さんむしょうろん	先一部一切経	1巻	(20張)	○	